

第86回岐阜大学経営協議会 議事要旨

- 1 日時 平成30年3月27日(火) 13時00分～15時20分
- 2 場所 岐阜大学本部大会議室
- 3 出席者 森脇(議長), 伊藤, 稲垣, 碓井, 岡本, 柴橋, 村瀬, 杉戸, 江馬, 福士, 鈴木, 横山, 小倉, 林, 王の各委員
オブザーバー:
池谷教育学部長, 和佐田地域科学部長, 湊口医学系研究科長,
野々村工学部長, 杉山応用生物科学部長, 吉田監事, 片桐監事

開会に先立ち、議長から、名簿に基づき新任委員の紹介があり、当該者から挨拶があった。次いで、議長から、机上配布資料に基づき、3月22日付けの新聞報道「名大・岐大法人統合へ」についての本学の状況の説明があり、種々意見交換を行った。主な意見は次のとおり。(○:質問・意見 ●:回答)

- 総務や財務的には統合のメリットがあると思うが、学部や学科の統合についてはどのようになるのか。
- 今後検討していく必要がある。
- カリフォルニア大学のようなシステムを取り入れていくとのことだが、例えば、授業料について、岐阜や東海地区の学生は安くする等の差をつけ、地域性を出していくことも検討してはどうか。
- まだ議論には上がっていないが、今後議論の俎上に載せることもあり得る。

4 議事要旨の確認について

第83回、第84回及び第85回の経営協議会議事要旨(案)を原案どおり確認した。

5 審議事項

(1) 平成30年度計画(案)について

杉戸委員から、資料1に基づき、第3期中期目標・中期計画を踏まえて、平成30年度計画(案)を策定した旨の説明があり、種々意見交換を行った。審議の結果、了承され、3月29日(木)開催の役員会に附議することとされた。

主な意見等は次のとおり。(○:質問・意見 ●:回答)

- 社会貢献のところで、岐阜大学の学生にどのようにして地域企業に就職してもらうかという課題があるが、愛知県とは給与に差があるため、むつかしい部分がある。そこで、岐阜大学の地域志向の学生に対し、岐阜の企業に就職した場合は、特別手当を支払う等のシステムがあるといいのではないか。
- 推薦する大学側と受入れ企業側の双方で協議が必要であるが、産学金官プロジェクト等にて具体的に検討していきたい。
- アクティブラーニングはどの程度進んでいるのか教えてほしい。
- アクティブラーニングの定義を定め、それに合う授業を増やしていく努力をしている。

- 生命の鎖統合研究センターの体制整備について教えてほしい。
- 専任教員4名を配置した。岐阜薬科大学や学内の協力を得て、体制が充実してきたため、4月以降成果をあげていきたい。

(2) 学則，大学院学則及び運営組織規則の一部改正について

横山委員から，資料2に基づき，学則，大学院学則及び運営組織規則の一部改正について，各規則の改正概要の説明があり，審議の結果，了承され，3月29日（木）開催の役員会に附議することとされた。

(3) 内部統制推進体制の見直しについて

横山委員から，資料3に基づき，内部統制推進者の設置等について説明があり，審議の結果，了承され，3月29日（木）開催の役員会に附議することとされた。

(4) 職員就業規則等の一部改正について

横山委員から，資料4に基づき，起訴休職の新設，医員の処遇改善等，技術職員の処遇改善等，管理職手当の支給範囲の見直し及び支給区分の適正化に伴う改正等に係る説明があり，審議の結果，了承され，3月29日（木）開催の役員会に附議することとされた。

(5) 役員の給与に関する取扱要項の制定について

横山委員から，資料5に基づき，役員給与に関する取扱要項について説明があり，審議の結果，了承され，3月29日（木）開催の役員会に附議することとされた。

(6) 平成30年度学内予算(案)について

横山委員から，資料6に基づき，平成30年度学内予算(案)について，予算編成方針，学内収入予算の概要，学内支出予算の概要等の説明があり，審議の結果，了承され，3月29日（木）開催の役員会に附議することとされた。

(7) 平成30年度資金運用方針(案)について

横山委員から，資料7に基づき，平成30年度資金運用方針(案)について，岐阜大学資金管理規程第13条に基づき定めること，並びに運用限度額，運用期間，運用対象，取引金融機関及び運用益の取扱いについて説明があり，審議の結果，了承され，3月29日（木）開催の役員会に附議することとされた。

主な意見等は次のとおり。（○：質問・意見 ●：回答）

- 近年，今までと同じ運用で同じ運用益を得ることは困難なため，ハイリスクハイリターンな運用も検討してはどうか。

(8) 役員給与について

議長から，資料8に基づき，平成30年4月1日付けで就任する役員の本給について説明があり，審議の結果，承認され，3月29日（木）開催の役員会に附議することとされた。

(9) 監査室員の推薦について

議長から、資料9に基づき、次期監査室員候補者（任期：平成30年4月1日から平成32年3月31日）について説明があり、審議の結果、了承された。

6 報告事項

(1) 機能強化の取組状況について

杉戸委員から、資料10に基づき、国際連携専攻（JD）4専攻の設置、共同獣医学研究科の設置（連合獣医学研究科の解消）及び工学研究科博士課程の改組等の機能強化の取組状況について報告があった。

(2) 経営学部（仮称）設置に係る文部科学省事前相談について

杉戸委員から、追加資料に基づき、経営学部（仮称）設置に係る文部科学省事前相談の結果について報告があり、今後も引き続き、設置に向けて進めていく旨の説明があった。

(3) 平成28年度に係る業務の実績に関する報告書の評価結果について

杉戸委員から、資料11に基づき、平成28年度に係る業務の実績に関する評価結果について、全体評価及び項目別評価の報告があり、「順調に進んでいる。」と評価された旨の説明があった。

(4) 平成29年度岐阜大学 Fact Book について

杉戸委員から、資料12に基づき、過去6年間の各種データを取りまとめた「平成29年度岐阜大学 Fact Book」を作成した旨の紹介があり、内容について説明があった。

(5) 平成30年度岐阜大学一般入試（前期日程，後期日程）志願者数等について

江馬委員から、資料13に基づき、平成30年度岐阜大学一般入試志願状況及び実施状況について報告があり、過年度のデータの推移から、志願者、受験者数が減少傾向にあることから、今後の動向に注視したい旨の説明があった。

(6) 寄附講座等の設置状況について

福士委員から、資料14に基づき、大学院連合創薬医療情報研究科に、新規に設置することが承認された寄附講座「紅豆杉研究室」について報告があった。

(7) 共同研究講座等の設置状況について

福士委員から、資料15に基づき、工学部に、新規に設置されることが承認された共同研究講座「スマートグリッド電力制御工学共同研究講座」について報告があった。

(8) 地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）中間評価結果について

福士委員から、資料16に基づき、地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）中間評価において、「S」評価であったことの報告があり、主な取組みの紹介及び引き続き協力願いたい旨の依頼があった。

(9) 岐阜大学の広報活動について

鈴木委員から、資料17に基づき、4年間の広報活動の報告及び今後の広報サイクルの進め方について説明があった。

(10) 医学部附属病院の経営状況について

小倉委員から、資料18に基づき、医学部附属病院の平成29年度経営目標達成率について、損益計算書及び収支計算書に基づき報告があった。

(11) 科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」の中間評価等について

林委員から、資料19に基づき、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」の中間評価結果及び主な取組みについて報告があった。

(12) 地域科学技術実証拠点整備事業（岐阜大学スマート金型開発拠点）について

王委員から、資料20に基づき、スマート金型開発拠点における研究開発推進体制について説明があり、施設の整備状況について報告があった。

(13) 経営協議会委員について

議長から、資料21に基づき、平成30年4月1日からの次期経営協議会就任予定者について説明があった。

(14) 次期役員・学部長について

議長から、資料22に基づき、平成30年4月1日からの次期役員・学部長等就任予定者について説明があった。

8 次回の開催日

次回の開催は6月を予定している旨の説明があった。